

4月に入り、穏やかな陽気のなか、満開の桜を楽しんだ方も多いのではないのでしょうか。けれどその美しさの裏には、手入れを重ねて守り続けてきた人の営みがあります。文化もまた同様に手をかけ、思いを寄せ、次の世代へと伝えることで、その姿は残っていきます。今号では、5月の長唄演奏会や芸能大会のご案内を中心に、地域に息づく文化イベントをご紹介します。

第54回 長唄演奏会開催のお知らせ

出演(順不同) 勝奈栄会、長唄松の実会、長唄さくら会、杵屋勝琉社中

■日程／令和7年5月18日[日] 正午開演

■会場／豊橋市公会堂大ホール



豊橋長唄協会加盟団体による合同演奏会です。幕開けに4社中合同による「元禄花見踊」を上演いたします。元禄の華やかな花見の風景を描いたこの曲は、軽快で賑やかな調子が魅力です。社中の垣根を越えて集った演奏者たちが心を一つに奏でる、まさにこの日限りの特別な舞台となっております。長唄の魅力を存分にお楽しみいただけるこの機会、ぜひ多くの皆様にご来場いただけますよう、心よりお待ちしております。

▼日時／令和7年5月18日[日]正午開演(11時30分開場)

▼会場／豊橋市公会堂大ホール

▼入場料／無料 ▼問合せ／豊橋文化振興財団(☎0532-39-5211)

入場
無料

十一、十九、八、七、六、五、四、三、二、一、
勸喜安菖廊五花五梅竹千供元《番
進宅蒲色ののう代の禄花見組
帳撰松衣前糸友郎薫う松奴踊

豊橋文化賞、文化奨励賞 候補者の推薦について

豊橋文化振興財団では、優れた文化活動実践者(団体を含む)を顕彰することにより、市民の芸術文化活動の高揚と文化芸術の発展を図るため、「豊橋文化賞」および「豊橋文化奨励賞」の受賞候補者を推薦により募集します。

▼選考対象者／次のいずれかに該当する者。詳細は、募集要項をご確認ください。

◎豊橋文化賞／学術・芸術・その他文化全般の振興に関して、顕著な功績のあった者

◎豊橋文化奨励賞／実践する文化活動を奨励することにより、今後の豊橋市を中心とする地域の文化芸術の振興に大きく貢献することが期待される者。

▼募集要項／豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)、市民文化会館、財団ホームページ(<http://www.bunzai.or.jp>)にて配布 ▼応募期間／6月6日(金)まで

▼贈呈日／令和7年9月27日(土) ▼贈呈会場／豊橋文化祭開会式(豊橋市公会堂) ▼賞品／賞状及び副賞10万円 ▼問合せ／豊橋文化振興財団(☎39-5211)

豊橋文化祭協賛行事募集

豊橋市および豊橋文化振興財団では、市民の皆様の芸術や文化の振興のため、市内文化施設で実施する文化事業を「協賛行事」として広く募集します。

■対象期間／令和7年9月27日(土)～11月30日(日)

豊橋市および豊橋文化振興財団では、市民の皆様の芸術や文化の振興のため、市内文化施設で実施する文化事業を「協賛行事」として広く募集します。

▼対象／東三河で結成された文化団体・企業が「対象期間」に市内で実施する文化事業で収益を目的としないもの。

▼協賛特典／①本紙等に情報を掲載 ②実施団体発行の印刷物等に「豊橋文化祭協賛行事」と表示可 ③財団指定管理文化施設(豊橋市民文化会館、豊橋市公会堂、豊橋市三の丸会館、ライフポートとよはし ※穂の国とよはし芸術劇場は対象外)で実施の場合、期間中1団体1行事に限り利用料金を免除。 ▼申請方法／5月31日(土)までに申請書を豊橋文化振興財団事務所(穂の国とよはし芸術劇場内)に提出。※申請書は、豊橋文化振興財団事務所にて配布します。 ▼その他／詳細については、応募要領を必ずご確認ください。

気まぐれ VOL.19

プキ旅

名古屋から関西、そして姫路城 斧路朱音

特別展返礼の旅が始まった。初日の宿泊は名古屋…腹が減っては仕事も出来ぬ。明日からのハードなトラック旅の英気を養おうと訪れた先は、友人に名古屋一旨いと太鼓判を押された伏見の町中華「香蘭園」…タ方の店内はすでに満席。待ち人は少なかったが予約客が多く、しばらく外で待たされた。カウンターの隅っこに案内された時にはすでに午後7時を過ぎていた。素早く《餃子》と生ビール、そして名物の《炒飯》を注文。生中を煽りながら香ばしく焼かれた小さめの餃子を頬張っていると、メイン



そばは、きつと旨いはず、次回試してみよう心に誓った。

翌朝は地下鉄と中央線乗り継ぎ、トラックに添乗して一路京都へ…『京都京セラ美術館』の収蔵庫での作業を終え、駅前に辿り着いた時にはブルーモーメントの空にライトアップされた京都タワーが美しく輝いていた。疲れていたのに宿に入る前に立ち飲み『いなせや』で、『ダシ巻き玉子』と《コロケ》をツマミに軽く一杯、翌日の朝食用に志津屋の《カルネ》を購入して宿に入った。

3日目は大阪毎日新聞社ビル一階にある『梅田画廊』と『大阪大学附属図書館』に借用した作品を無事に引き渡したのち、新大阪の宿に荷物を降ろして、しばし休憩。晩飯は、お笑い芸人のユーチューブで見つけた新大阪駅構内「味の小路」にある『グリル洋食・サシャ』…ハンバーグ・海老フライ・コロケが搭載された《Aセット》に決めていたが店は開いておらず、

の《炒飯》、少し遅れてスープが登場。《炒飯》はパラパラとしつりの中間といったところで、玉葱と人参の甘みが又焼の香ばしさを引き立てている。スープは初めて飲んだのに郷愁を誘う味だ。このスープを使った《中華

そば》は、きつと旨いはず、次回試してみよう心に誓った。

翌朝は地下鉄と中央線乗り継ぎ、トラックに添乗して一路京都へ…『京都京セラ美術館』の収蔵庫での作業を終え、駅前に辿り着いた時にはブルーモーメントの空にライトアップされた京都タワーが美しく輝いていた。疲れていたのに宿に入る前に立ち飲み『いなせや』で、『ダシ巻き玉子』と《コロケ》をツマミに軽く一杯、翌日の朝食用に志津屋の《カルネ》を購入して宿に入った。

3日目は大阪毎日新聞社ビル一階にある『梅田画廊』と『大阪大学附属図書館』に借用した作品を無事に引き渡したのち、新大阪の宿に荷物を降ろして、しばし休憩。晩飯は、お笑い芸人のユーチューブで見つけた新大阪駅構内「味の小路」にある『グリル洋食・サシャ』…ハンバーグ・海老フライ・コロケが搭載された《Aセット》に決めていたが店は開いておらず、

の《炒飯》、少し遅れてスープが登場。《炒飯》はパラパラとしつりの中間といったところで、玉葱と人参の甘みが又焼の香ばしさを引き立てている。スープは初めて飲んだのに郷愁を誘う味だ。このスープを使った《中華



“夢の洋食ワンプレート”はオアズケとなった。欲望の大きさと落胆の大きさは比例するものであることを実感。

そして最終日に到着したのは姫路…駅前大通りの先には世界文化遺産にして8棟の国宝と74棟の重要文化財を有する『姫路城』が堂々と聳えている。

1600年(慶長5年)、池田輝政が関ヶ原の戦いの戦功により三河吉田城(15万石)から播磨52万石(播磨一国支配)で入城した。輝政は徳川家康から豊田恩顧の大名の多い西国を牽制する命を受け、翌年から8～9年をかけて大改修を行い、飛び立つ白鷺にたとえられる現在の美しい『姫路城』を築いたという。

さて、『姫路市立美術館』でこの旅最後の仕事である須田国太郎の名品《椿》の返却を終え、時刻を確認すると昼食の時間だったが、大役を終えた安堵感と疲労感で食欲も湧かない。道すがら老舗町中華の『東来春』を横目で見やりながら『姫路駅』に辿り着く。それでも改札口横の土産物売り場の奥に駅そば『まねき』を発見!一風変わったご当地《天ぷらそば》で軽めの昼食を摂り、帰路につくことにした。



今号の一枚



「キャベツ畑の海」 場所：田原市 高田千鶴子(げん展会員)

真っ青なネットが波打つキャベツ畑の風景に思わず引き込まれました。ありふれた風景がパッときらめく瞬間をとらえてシャッターを切っています。

豊橋市民文化会館の改修工事について

2026年3月17日(火)からホールの利用が可能となります。ホール客席数は490席から351席となります。

豊橋市民文化会館では、改修工事を実施しておりますが、令和8年3月17日(火)よりホールの一般利用が可能となります。座席配置の見直しにより、客席数は490席から351席となり、より快適な鑑賞空間となります。

また、旧第5会議室は、ダンス練習など様々なアクティビティに利用できる多目的室となり、こちらは令和7年8月1日より利用可能となります。すでに利用予約の受付を開始しています。ぜひ、利用についてご検討ください。

豊橋文化の発行回数の変更について

年6回→年4回となります。

これまで隔月(年6回)発行していましたが「豊橋文化」ですが、発行回数を見直し、今後は年4回の発行となります。引き続き、様々な地域文化情報をお届けしてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

県文連東三河部芸能大会

■日程／令和7年7月6日[日] 12時30分開演

■会場／豊川市文化会館中ホール

東三河の文化協会等による合同発表会の県文連東三河部芸能大会が開催されます。各文化協会から様々な団体が出演しますが、豊橋からは、箏曲紫雨会(しうのかい)、箏こでまりの2社中が出演します。若手主体のフレッシュな演奏をご期待ください!

文化団体紹介 Vol.44

♪箏の音色に想いをのせて♪

— 箏こでまり 主宰・藤井礼子さんに聞く —

「鞠が弾むような演奏がしたい」—そんな願いを込めて名付けられた『箏こでまり』。現在、沢井箏曲院に所属しながら、地域の教室で指導を行っている藤井礼子さんにお話を伺いました。

— 現在の活動状況を教えてください。

教室は、牟呂校区市民館、松山校区市民館、自宅の3箇所、現在は小学5年生から中学2年生までの子ども6名と、それから大人9名ほど教えています。年に1回3の丸会館でのおさらい会や、豊橋文化振興財団の子ども発表会、市民館まつりなどに出演しています。

現在は牟呂小学校のお琴クラブで指導しているので、その流れで習ってくれる子どもが多いです。大人は、80代の方が小さい頃からの憧れだったと習い始めて今も続けてくれていますし、着物を着て演奏してみたいからという方もいて、様々なきっかけで習ってくれています。

— 男の子も習っているんですね。

意外と男の子が多いんです。最近の子どもは、「箏＝女性の習い事」みたいな、昔のステレオタイプな箏のイメージを持っていないみたいで、純粋に楽器としての音色や、それから楽器の構造などにも関心を持って習い始めてくれています。



そこは嬉しい誤算というか、時代の変化を感じます。

— 指導する際にはどんなことを大切にされていますか?

目標はきちんと音を出すことです。自分がどんな音を弾いているのか意識して、譜面を追ってただ弾くのではなく、「奏でて」ほしいです。これ、常に自分にも言い聞かせているんですが(笑)。やはり箏の魅力はなんといってもこの音色です。音のひとつひとつが弾むようにいて、それでいて艶やかでしっとりとして、この音が大好きなんです。それから琴柱(ことじ)に線が張って並んでいる楽器の姿も美しい(笑)。もっと世の中の箏の魅力を伝えていきたいと思っています。

— 目標や夢をお聞かせください。

目標は少し無謀ですが(笑)、30名まで弟子を増やして合奏することです。箏曲は独奏もいいですが、合奏にも大きな魅力があります。歌も一人でカラオケで歌うのと、みんなでパートに分かれて合唱するのは全く別の魅力がありますよね。パートが合わさる喜びは格別です。箏人口が少なく必然的に合奏の機会は限られる今だからこそ、なおさら憧れがあり、夢を目指して頑張っていきたいです。少しでも関心があればぜひお聞かせください!

市内文化団体主催および豊橋文化振興財団が後援する催し物を中心に掲載しています。掲載のご希望は、問合せ先までご連絡ください。

※この予定表は予告なしに変更になる場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。

催し物スケジュール 5 - 7 月

5 月

6日(火)	裏千家六日月会釜 時間／10時～ 会場／豊橋市三の丸会館 料金／900円 担当／河原崎宗妙
10日(土)	小品盆栽銘品展 11日(日)まで 時間／9時～17時 会場／豊橋市民文化会館リハーサル室 入場料／無料
11日(日)	茶道クラブ月例会茶会(担当:表千家清和会) 時間／10時～14時 会場／豊橋市三の丸会館 料金／一般750円、会員650円
14日(水)	東陽ふれあい音楽会「海をうたう」～波によせて～ 時間／10時～ 会場／東陽生涯学習センター 参加券／500円 出演／<La Porta ～とびら～>安藤佳子(歌)、河合貴子(歌)、西谷綾(歌)、浅井由美子(ピアノ) 曲目／オペラ「人魚姫」より、帰れソレントへ、砂山 他
16日(金)	第806回邦楽鑑賞会 時間／14時～ 会場／豊橋市公会堂 入場料／無料 内容／財団加盟邦楽団体による発表会
18日(日)	第54回長唄演奏会 時間／正午～ 会場／豊橋市公会堂 入場料／無料 内容／豊橋長唄協会加盟団体による合同発表会
24日(土)	いけばな小原流 豊橋支部45周年花展 ～花ひらけ未来～ 25日(日)まで 時間／10時30分～19時(最終日は16時) 場所／em CAMPUS 入場料／無料 内容／小原流会員による成果発表。季節のお花をお楽しみください。 第133回 豊橋交響楽団定期演奏会～60年目の豊響 矢崎彦太郎とマーラーに挑む～ 時間／14時～ 場所／ライフポートとよはしコンサートホール 入場料／一般2,000円、小中高生500円
25日(日)	国際ソロプチミスト豊橋ポートチャリティー事業 「東儀秀樹トーク&ライブ～雅楽と現代音楽の融合～」 開演／13時30分～ 会場／穂の国とよはし芸術劇場主ホール 入場料／4,000円 東陽ふれあい音楽会「宇宙船・カトルボンボン号で宇宙旅行へ」 ～3人の宇宙飛行士が皆様を宇宙の旅へ誘います。3・2・1・Go!～ 開演／10時～ 会場／東陽生涯学習センター 参加券／500円 出演／Nancy+ (二胡)、まつはしたかし(ギター)、宗行晶子(ピアノ)、清水まゆみ(ナレ) 曲目／ジュピター、瑠璃色の地球、「天空の城ラピュタ」より 君をのせて、星空、神話など宇宙にまつわる曲をお届け
28日(水)	

6 月

1日(日)	茶道クラブ月例会茶会(担当:宗偏流豊橋支部)※事前予約制 時間／9時30分～ 会場／豊橋市三の丸会館 料金／一般750円、会員650円
6日(金)	裏千家六日月会釜 時間／10時～ 会場／豊橋市三の丸会館 料金／900円 担当／清水宗苗
8日(日)	第807回邦楽鑑賞会 時間／14時～ 会場／豊橋市公会堂 入場料／無料 内容／財団加盟邦楽団体による発表会
11日(水)	コーロ・ソアーヴェ (第8回)コンサート 時間／14時～ 場所／穂の国とよはし芸術劇場アールスペース 入場料／1,000円 内容／コーロ・ソアーヴェによる結成25周年を記念したコーラスコンサート 東陽ふれあい音楽会「パンジョー&アコーディオン」～夢を秘めた組合わせて新たな世界を～ 時間／10時～ 場所／東陽生涯学習センター 参加券／500円 出演／稲川友則(パンジョー)、柴田貴子(アコーディオン) 曲目／ミュゼット、タンゴ、クラシックやスタンダードブルーグラスやインド音楽も
13日(金)	第53回石木展 15日(日)まで 時間／9時～17時(最終日は15時) 会場／豊橋市民文化会館リハーサル室 入場料／無料
15日(日)	朗読のついで 時間／13時～ 会場／穂の国とよはし芸術劇場 創造活動室A 入場料／無料 内容／豊橋朗読の会による朗読発表
18日(水)	水曜短歌会 時間／13時～ 会場／豊橋市民文化会館 リハーサル室
22日(日)	日曜短歌会 時間／13時～ 会場／豊橋市民文化会館 リハーサル室
25日(水)	東陽ふれあい音楽会「トリオ・アルモニコ」サマーコンサート ～ヴァイオリン・クラリネット・ピアノで奏でる情熱の夏～ 時間／10時～ 場所／東陽生涯学習センター 入場料／500円 出演／北田エリカ(ヴァイオリン)、高岡真貴(クラリネット)、幸田裕子(ピアノ) 曲目／ヴァイオリン・クラリネット・ピアノのための三重奏曲・「仮面舞踏会」より(ハチャトゥリアン) 日本の夏メロデー 他

7 月

4日(金)	第808回邦楽鑑賞会 時間／14時～ 会場／豊橋市公会堂 入場料／無料 内容／財団加盟邦楽団体による発表会
6日(日)	県文連東三河部芸能大会 時間／12時30分～ 会場／豊川市文化会館中ホール 入場料／無料 内容／東三河の文化協会による合同発表会
16日(水)	茶道クラブ月例会茶会(担当:表千家不白流)※事前予約制 時間／9時30分～ 会場／豊橋市三の丸会館和室 料金／一般750円、会員650円
19日(土)	裏千家六日月会釜 時間／10時～ 会場／豊橋市三の丸会館千切庵 料金／900円 担当／井上宗加
20日(日)	水曜短歌会 時間／13時～ 会場／豊橋市民文化会館 リハーサル室 T-NoTo トロンボーンカルテット2NDコンサート 時間／16時～ 会場／ライフポートとよはし中ホール 入場料／無料 内容／東三河在住奏者4名によるコンサート 日曜短歌会 時間／13時～ 会場／豊橋市民文化会館 リハーサル室

創立60周年記念シリーズ 第133回 豊橋交響楽団定期演奏会 ～60年目の豊響 矢崎彦太郎とマーラーに挑む～

2025年5月25日(日) 開場13:15 開演14:00
ライフポートとよはしコンサートホール
曲目／マーラー:交響曲第5番、モーツァルト:ピアノ協奏曲第22番
入場料／一般(自由席) 2,000円 小中高生(自由席) 500円
指揮／矢崎彦太郎 ピアノ独奏／津田裕也 チケット取り扱い／穂の国とよはし芸術劇場窓口、豊橋市民文化会館事務所、ライフポートとよはし総合案内所、豊橋交響楽団ホームページより

親子で楽しむ和菓子づくり体験を開催しました!

3月15日(土)、豊橋市三の丸会館にて「親子で楽しむ和菓子づくり体験」を開催しました。満員御礼のなか、参加者の皆さまは桜餅と落雁づくりに挑戦。初めての作業に戸惑う場面もありましたが、親子で協力しながら和やかに取り組み、完成した和菓子はお抹茶とともに美味しく味わっていただきました。表千家の八木啓子先生と中西宗美先生による丁寧な指導のもと、作法や和の心にも触れる貴重な時間となり、皆さま満足された様子でした。ご参加ありがとうございました。



作った桜餅をお抹茶とともに

大人向けお抹茶の愉しみ方講座を開催しました!

2月に開催した大人向けの茶道初心者講座は、宗偏流豊橋支部の後藤豊子先生のご協力のもと2回にわたり実施しました。申込初日に定員に達するほどの反響があり、茶道への関心の高さがうかがえました。今回は、講座を担当された後藤先生に、開催を振り返ってひとことお寄せいただきました。

茶道は決まり事が多くて堅苦しい、そのようなイメージを抱いている方も多いかと思います。そんな中、今回の「お抹茶の愉しみ方講座」には12名もの皆様にご参加いただきましたこと、心より感謝申し上げます。2日間という短い期間の講座でしたが、初めに皆様の参加目的を聞いたところ、皆様の共通の願いは「お抹茶を点てたい」というものでございました。初回は、お茶とお菓子の頂き方、また様々な菓子器を用意しましたので、その違いなどをお教えました。「どうしていただく際に茶碗を回すのか?」「お菓子はどのようにこの順番で取るのか?」など参加者からは多くの質問をいただき、時間が足りないほどでした。2回目は、実際に自分でお茶を点てていただきました。お湯の量や温度といった実際上のことや、「和敬静寂」の軸を用意していましたので、「四規七則」という茶道の心得を伝えながら実践しました。本来、茶を点てるというのは日常の行為にすぎませんが、その一つずつを丁寧に真心込めて行うことが茶の湯の基本です。皆様がそれぞれ熱心に体験され、満足された様子に、私も大変感激いたしました。茶の湯は本来娯楽の一つです。日々の生活で一服のお茶を飲んで身心を癒すとともに、家族や友人を招いてお茶を楽しむ時間を持ち、暮らしに彩りを添えるのもよいのではないのでしょうか。時間の変化、戦争、コロナ禍といった数々の苦難を乗り越え、茶の湯は今なお脈々と受け継がれております。現代においては、SNSなどを通じて茶の湯の魅力を発信し、皆様と気軽に共有、共感しながら、次世代へと継承していくことができたと願っております。最後になりますが、このような貴重な機会を与えてくださった豊橋文化振興財団の皆様へ、心よりお礼申し上げます。



5 月 月例茶会 「親子でお茶会体験」

三の丸会館では、定例的に豊橋茶道クラブ加盟流派によるお茶会(月例会茶会)を開催しています。お茶会に参加したいと思っ
ても、マナーや決まり事などが分からない
いどうしても参加しづらいものです。5月開催の月例会茶会では、マナーや心得などの解説を交えながら、みなさまを誘導してくれる講師付きのお時間を設定いたしました。お茶席でのマナー、作法の説明を受けながら、お茶とお菓子を楽しんでみませんか? 6月以降も不定期ではありますが、企画してまいります。

参加者募集
※要事前申込

5月11日(日) 午後2時30分開始
豊橋市三の丸会館(豊橋公園内)

【担当流派】表千家清和会
内容／表千家清和会の担当の方の誘導により、マナーなどの説明を受けながらお茶席を体験します。 参加料／750円(1名) 定員／20名(要・事前申込、先着順) 持ち物／お懐紙をお持ちの方は、ご持参ください。また、靴下を履いてきてください。その他／所要時間は40分程度です。開始5分前にはご来場ください。 お申込み／右記QRコードまたは三の丸会館HPよりお申込みください。



令和7年度 邦楽鑑賞会

会場／豊橋市公会堂

年間の出演予定表はこちら。

直近の日程の出演演目はこちら。15日前までに掲載します。



三の丸会館、Instagramはじめました!



イベント情報や館内のちょっとした日常風景までをお届けします。ぜひフォローしてください♪

SANNOMARU_TOYOHASHI

文化短信

▼豊橋文化短歌会
二月 水曜歌会
仲間との会話の乾きいし冬場に金柑煮込み思ふつるほす 原田敬子
午後八時帰らぬ顔して 伊藤はつあ
の戦い続く母の顔して 伊藤はつあ
鎌倉で行儀見習いせし日々を 春語るよに義母は語りき 長谷川公代
耳に届く君の声は心地よくかすかなとまとい頬に手を置く 鈴木のリ子
歩道橋に元旦の陽を待ちおれ ば温かさに染まってくる空 西郷賢谷
散歩道に丸い何かが光つてる男の器の試される朝 前田哲宏
またの名を春待月と知りしよわが誕生日ののはつち 西郷賢谷
たつぷりの湯を湯湯婆に入れや けて犬の背中に小さな日だま 室澄子
金色に光り輝く東京タワー机上の宝は孫のお土産 藤井正子
餅の数減れど今年も雑煮煮て 伸はし眺めて確と味わう 杉本系
正月の賑わい去りてリビングで 四日は読書 耳鳴り聞こゆ 居たはずの人は人もいなくな 居たツチバネを押しすや 伊藤はつあ
茶碗蒸しの底をすくえはひっそりと仄かな苦味ののびる空 内藤よし胡
二月七日は吾の生まれし日北 方領土の日指切りげまん 仲良くしてね 岡田宏子
トラックに豚はすし詰め声ひびく 生後半年の初めての空 伊藤はつあ
少しつつ端末操作に慣れにけり いつもの牛井並盛り注文 小池保利
冬向きの部屋に交えつつ白山に初冠雪のユース聞ききり 岩瀬美子
影宿し師走の雲のつらなるを 爆風の傷いまだ負ふ身よ 丹羽智子
嘗て此の豊かな黒髪潤した椿油よ譲り花散る 西郷賢谷
ストロフの葉缶のかもし小さき音言伝てめきぬしんと雪 岡田美子
母逝きて六十五年過ぎたれど われはまだ行く末路の道を 真造富久代
トンネルを抜ければ拡がる潮見の海来る度違う波の七変化 村上充
美智子さまのゆふすげ「届くを待つ日々は春待つ気分とシンクロする 池田厚子
三月 日曜歌会
右に折れ左に折れて尽きし道 幼きわれがこゝに立てり 丹羽智子
日向ぼっこを知らぬ己等が集ひて語り帰る夕焼 岡田宏子
帰省終え息子の残り香置き土産部屋はそのままだ 伊藤はつあ
「ありがと」輪挿しに水仙の花の重さでお辞儀している 西郷賢谷
如月の空どこまでも澄みてる 句の読点ほどの飛行機 岡田美子

佐奈川に負けじと続く桜路音羽の川に軍配上げる 村上充
スシローで大きく咳する男 花さつと触れつつとけて 池田あつ子
番加ケチャップをフライドポテトにつけて食ふ今でも旅は続いているから 小池保利
三月 水曜歌会
若き日の手作りチョコは重たくて逃げる男の顔を忘れし 内藤よし胡
柿の木に偵察雀羽来てパン食む私とはつち目か合う 夏目伊代子
眼科には老いも若きも溢れおり眉間に皺寄せもと光を 竹中寿美恵
好きなの言葉に出せず今日もまた台詞のようなサヨナラを言う 前田哲宏
病室のカレーン超しに聞く歌は峠越えくる子守唄のごと 長谷川公代
今日もまた会えて良かつた 今日日は昨日と違う自分と時間 西郷賢谷
夏の頃食べ物あげた彼なつかすキアッしながら駆けくるからす 鈴木のリ子
水上ビル川面みえなつみづし昔(みづ)とご歌会ありて 生垣に雲のお城の寄りくいて雨のみやげのまあるい水滴 藤井正子
「福は内妻が拾って」鬼は外に聞夜に三度ぶつくる怒り 彦坂正子
街角のマネキン季ときの衣替へバステルカラーに春陽かがよ 朝焼けに屋根段々と照らされ てドローンに乗つて行きた い 杉本系
「三月記」を朗読会で読み返す 三十年経ち今度は泣かず 伊藤はつあ
交差点を弱弱渡る鳩一羽車の過ぎゆく 羽根空を舞ふ 室澄子

▼市民俳句会
第六一回句会
病院の廊に「ちぎり」松 大河美智子
春の風邪左脳はちよと曇り 後藤青海人
春一番三河路駆けける赤い鬼 加藤美津子
犬ぶぐり澄んだ青さよ可憐子 坂部靖子
冬梅に玻璃少し開け句待 篠田和代
下向きに艶めく赤の寒椿 鳥居節子
解体現場牙向くシャ 河合澄子
る 第六二回句会
亀鳴くや病みて崩る 佐藤英子
意地の空に余寒の暗さあり 坂部靖子
志摩の旅浜に干されし高目刺 高目刺子
祝宴を終へし夕餉に 大河美智子
日干しする目に一枚余寒 加藤美津子
出直してはいる一輪挿しに水仙の花の色失せし目刺し 河合澄子

* 河合澄子